山町筋伝統的建造物群保存地区

旧高岡共立銀行保存活用計画

令和４年３月

高岡市

敷地北側より北棟をみる

敷地西側より北棟をみる

敷地南東より南棟をみる

煉瓦塀を東側よりみる

例　　言

１．本書は、国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金及び富山県文化財保存整備費補助金を受け、「旧高岡共立銀行保存活用計画策定事業」として、令和２(2020) 年７月から令和４(2022) 年３月にかけて策定した保存活用計画である。

２．本書における施設名称は現行のものを用い、大正３（1914）年竣工の建築物を「北棟」、大正 15（1926）年増築の建築物を「南棟」と表記する。

３．本書内では、山町筋に面する北棟の正面を北として、東西南北の方位を表記する。

４．本書内では、人名を含む固有名詞の旧字体は新字体に改めて表記する。
（例：田邊→田辺、滿之助→満之助）

５．旧高岡共立銀行保存活用計画策定関係者

（１）事業者

高岡市

（２）旧高岡共立銀行保存活用計画検討委員会

委員長　　工学院大学理事長　後藤　治

委　員　　国土交通省国土技術政策総合研究所シニアフェロー　長谷川　直司

委　員　　専門学校職藝学院教授　上野　幸夫

委　員　　LLC 住まい・まちづくりデザインワークス代表　野田　明宏

（３）指導・助言

文化庁　文化財第二課　伝統的建造物群部門

（４）オブザーバー

富山県教育委員会　生涯学習・文化財室

（５）策定業務委託受注者

株式会社　文化財保存計画協会（代表取締役　矢野　和之）

研究員　岡　建司

研究員　武藤　美穂子

特任研究員　佐藤　桂

（６）調査協力・資料提供

株式会社　富山銀行

東京工業大学　環境・社会理工学院　准教授　真野　洋介

専門学校職藝学院　准教授　森本　英裕

清水建設　株式会社

日本診断設計　株式会社

株式会社　ジャスト

６．主な参考文献・資料・報告書

（１）髙岡共立銀行　一般図・詳細図・原寸図一式（清水滿之助本店技術部本設計、大正弐年謄寫）

（２）髙岡銀行本店増築　一般図・詳細図一式（合資會社清水組設計部設計、大正 14 年製圖・謄寫）

（３）高岡市山町筋伝統的建造物群調査報告書（高岡市教育委員会　昭和 61（1986）年３月）

（４）富山県の近代化遺産（富山県教育委員会　平成８（1996）年３月）
（５）高岡市歴史文化基本構想（高岡市　平成 23（2017）年３月）
（６）「高岡市歴史的風致維持向上計画」高岡市歴史まちづくり計画書（高岡市　平成 23（2011）年３月、令和２（2020）年３月変更）
（７）富山銀行 60 年史（株式会社富山銀行　平成 27（2015）年２月）
（８）第３期高岡市中心市街地活性化基本計画（高岡市　平成 29（2017）年４月～令和４（2022）年３月）
（９）旧高岡共立銀行現況調査業務　現状調査報告書（LLC 住まい・まちづくりデザインワークス 平成 30（2018）年 11 月）
(10)「赤レンガの建物」利活用調査業務(LLC 住まい･まちづくりデザインワークス 令和２(2020)年３月)
(11) 旧高岡共立銀行耐震診断業務 現地調査報告書（清水建設･日本診断設計設計共同体　令和３（2021）年３月）
(12) 旧高岡共立銀行耐震診断業務 耐震診断報告書（清水建設･日本診断設計設計共同体　令和３（2021）年３月）
(13) 旧高岡共立銀行耐震診断業務 補強計画案報告書（清水建設・日本診断設計設計共同体　令和３（2021）年 12 月）

目　次

第1章　計画の概要

1.計画の作成 1
2.対象施設の名称等 1
3.対象施設の概要 1
4.文化財としての価値 16
5.保護の履歴 17
6.保護の現状と課題 17
7.計画の概要 18
章末資料1　高岡共立銀行に関する連写真及び史料 19

第2章　保存管理計画

1.保存管理の状況 33
2.保護の方針 55
3.管理計画 122
4.修理計画 122
章末資料2　金属天井の歴史と特色 123
章末資料3　鋼製ｼｬｯﾀｰの歴史と大野式ｼｬｯﾀｰの特色 124

第3章　環境保全計画

1.環境保全の現状と課題 125
2.環境保全の基本方針 128
3.区域の区分と保全方針 128
4.建造物の区分と保護の方針 128
5.防災上の課題と対策 130
6.外構計画上の課題と対策 130
章末資料4　職嚮学院　森本英裕准教授による外構所見 133

第4章　防災計画

1.防火対策 135
2.防火管理計画 135
3.防災設備計画 137
4.防犯対策 138
5.耐震対策 139
6.降雪対策 143
7.耐風対策 143
8.洪水対策 143

第5章　活用計画

1.公開その他の活用の基本方針 145
2.公開計画 145
3.活用計画 146
4.実施に向けての課題 148

第6章　保護に係る諸手続

1.建築基準法の適用除外 154
2.現状変更行為の許可等 155
3.「法定外公共物」に係る手続 155
4.本計画の内容の変更に係る手続 155

巻末資料

1. 清水建設所蔵『彩色設計図集』（登録文化財）より高岡共立銀行設計図
2.清水建設所蔵　関連設計図書一覧
3.関連新聞記事
4.国内で金属天井の残存が確認される建物一覧
5.『高岡繁昌双六』